

**製品名: CSNK2B マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81405**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                      |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | WB,ELISA,FC                                       |
| 反応性    | 人間  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | Mouse IgG1  |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。                   |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量  | 25kDa   |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | CSNK2B  |
| 別名           | G5A; CK2B; CK2N; CSK2B                        |
| 遺伝子 ID       | 1460.0  |
| SwissProt ID | P67870  |
| 免疫原          | 大腸菌で発現したヒト CSNK2B (AA: FULL(1-215)) の精製組換え断片。 |

**背景**

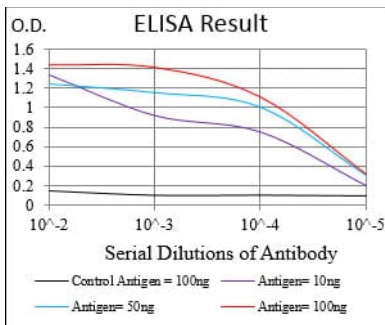
この遺伝子は、代謝経路、シグナル伝達、転写、翻訳、複製を制御する普遍的なプロテインキナーゼであるカゼインキナーゼ II の  $\beta$  サブユニットをコードします。この酵素は、 $\alpha$ 、 $\alpha$ プライム、 $\beta$  の 3 つのサブユニットから構成され、四量体ホロ酵素を形成しま

す。αおよびαプライムサブユニットは触媒機能を有し、βサブユニットは制御機能を担います。この酵素は小胞体とゴルジ体に局在します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見出されています。

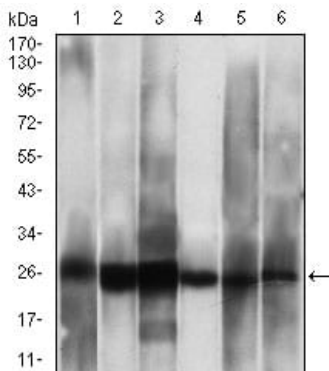
## 研究分野

Wnt シグナル伝達経路

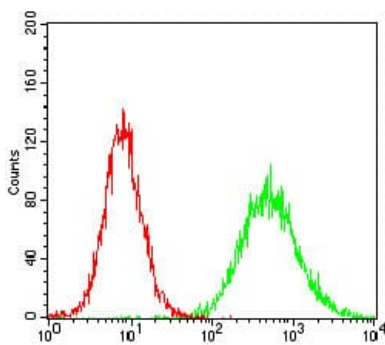
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、Jurkat (2)、C6 (3)、MCF-7 (4)、SK-N-SH (5)、NTERA-2 (6) 細胞溶解物に対する CSNK2B マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CSNK2B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。